

横浜市立 領家中学校 学校評価報告書 (令和元～3年度)

重点取組分野	令和元年度		総括	重点取組分野	令和2年度		総括	重点取組分野	令和3年度		総括	
	具体的取組	自己評価結果			具体的取組	自己評価結果			具体的取組	自己評価結果		
生きては らく知	①新学習指導要領実施に向けて、かきゅまめまの作成、授業実践の具体化に努める。 ②習熟度別少人数指導やTT指導の実施、特別支援教室の整備など、個に応じた指導を推進し学力向上を目指す。	①新学習指導要領実施に向けて、2回の研修会を実施し、かきゅまめまの作成、授業実践の具体化に努めた。 ②習熟度別少人数指導やTT指導を実施し、特別支援教室の整備など、個に応じた指導を推進し学力向上を目指した。	B	生きては らく知	①新学習指導要領実施に向けて、かきゅまめまの作成、授業力の向上、教科連携の具体化に努める。 ②習熟度別少人数指導やTT指導の実施、特別支援教室の整備など、個に応じた指導を推進し学力向上を目指す。			生きては らく知				
豊かな心	①班活動や学級活動を通して、集団の中での自己確立をはかり、自己有用感を高め、自己の生き方について考える。 ②道徳の授業や人権週間、人権講演会、人権標語作りに取り組み中で、考えを深め、思いやりの気持ちを育む。	①班活動や学級活動を通して、集団の中での自己有用感を高めることができた。 ②道徳の授業や人権週間、人権講演会、人権標語作りに取り組み中で、他者への思いやりの気持ちを育んだ。	B	豊かな心	①班活動や学級活動を通して、集団の中での自己有用感を高め、自己の生き方について考える。 ②道徳の授業や人権週間、人権講演会、人権標語作りに取り組み中で、考えを深め、思いやりの気持ちを育む。			豊かな心				
健やかな 体	①保健体育の授業や部活動等教育活動全般を通して、健康・安全に関心をもち、意欲的に取り組む姿勢や態度を育む。 ②学校保健計画に基づき食育を含めた保健指導や学校保健委員会等を計画的に実施し、心身への健康意識を高める。	①保健体育の授業や部活動等教育活動全般を通して、健康・安全に関心をもち、意欲的に取り組む姿勢や態度を育んだ。 ②学校保健計画に基づき食育を含めた保健指導や学校保健委員会等を計画的に実施し、心身への健康意識を高める。	B	健やかな 体	①保健体育の授業や部活動等教育活動全般を通して、健康・安全に関心をもち、意欲的に取り組む姿勢や態度を育む。 ②学校保健計画に基づき食育を含めた保健指導や学校保健委員会等を計画的に実施し、心身への健康意識を高める。			健やかな 体				
生徒指導	①生徒指導に関する情報収集を強化し、各組織(学年、指導部等)への連絡調整を行う。 ②日常の声掛けや励ましなどにより積極的な相談活動の充実を図り、生徒の心情を理解し寄り添う指導を心がけ、問題行動の予防・早期発見に努める。	①学期ごとの教育相談で情報を得るとともに、連絡会や学年会、指導部会などの情報共有、指導方針の統一を図った指導をした。 ②日常の声掛けや励ましなどにより積極的な相談活動の充実を図り、生徒の心情を理解し寄り添う指導を共有することで、問題行動の予防・早期発見に努めた。	B	生徒指導	①生徒指導に関する情報収集を強化し、各組織(学年、指導部等)への連絡調整を行う。 ②日常の声掛けや励ましなどにより積極的な相談活動の充実を図り、生徒の心情を理解し寄り添う指導を心がけ、問題行動の予防・早期発見に努める。			生徒指導				
特別支援 教育	①支援を要する生徒の実態把握を行い、ケース会議等を行い生徒理解、指導の充実を図る。 ②校内研修会を通して教職員の理解を深め、校内の支援体制を構築する。	①特別支援委員会を定期的に開催し、生徒の実態把握を行った。その中で必要な生徒のケース会議を開いた。 ②9月に、発達障害についての研修を行い、教職員の理解を深め、特別支援に対する意識を高めた。	A	特別支援 教育	①支援を要する生徒の実態に合わせた支援を提供する校内研修会を開催した。 ②学習支援室(オアシス)での支援を充実させた。 ③特別支援に関する外部講師を招いた研修会を行う。			特別支援 教育				
地域連携	①学業地連を開催し、学校の現状、地域の様子などを会議を通じて話し合い相互の関係性を深める。 ②地区生徒会を通じて、地域に向かいでの地域清掃や夏祭りの手伝いなどボランティア活動を生徒に推進する。	①学業地連を定期的に行い、生徒と地域とのかわり合いをまたためたものを提示するだけでなく、各地域からの課題なども挙げてもらい、話し合う中で相互の関係性を深めることができた。 ②地域清掃や夏祭りの手伝いを通して、地域と関係性を深めた。	B	地域連携	①領家中学校ブロックで生徒会を中心に軸を立てるなどして挨拶運動を推進し、その後地域にも輪を広げていながら地域ぐるみで挨拶運動を広めていく。 ②地区生徒会を通じて、地域の清掃活動や夏祭りの手伝いなどボランティア活動を推進する。			地域連携				
キャリア教育の 推進	①1年次は様々な職種の方を招き、仕事についての講話を聞く。2年次は、事業所で仕事を体験することで、職業に対する理解を深める。 ②3年次は、1、2年次の活動を自らの進路選択に活かし、将来につなげる。	①1年次は様々な職種の方を招き、仕事についての講話を聞き、職業への理解を行った。2年次は、事業所で仕事を体験し、更に理解を高めた。 ②3年次は、1、2年次の職業調べや講話、体験を踏まえ、自らの進路選択に活かし、将来につなげた。	B	キャリア教育の 推進	①1年次は様々な職種の方を招き、仕事についての講話を聞く。2年次は、事業所で仕事を体験することで、職業に対する理解を深める。 ②3年次は、1、2年次の活動を自らの進路選択に活かし、将来につなげる。			キャリア教育の 推進				
教育環境 整備	①毎日の清掃活動に全職員当番生徒で取り組み、校舎内の生活環境を整える。また、老朽箇所などの点検と、修復作業を組織的・計画的に推進する。 ②ガーデニング活動に参加し、保護者・地域の方々や植物を育て、落ち葉清掃や用務員さんと協力した環境整備活動に、校舎内の環境を整える。	①清掃活動、安全点検活動ともに、全職員と当番生徒で取り組み、生活環境を整えることができた。普通清掃ができない日が続く場合の環境整備が課題である。 ②学校の予定と合うことが難しく、保護者、地域の方々に頼るところが大きい。できる限り協力していきたい。	B	教育環境 整備	①清掃活動の有無にかかわらず、毎日の清掃活動に全職員当番生徒で取り組み、校舎内、付近の環境を整える。また、老朽箇所の点検と、修復作業を組織的・計画的に推進する。 ②保護者・地域の方々や植物を育て、落ち葉清掃をはじめとする外清掃を通じ、校舎外の世界を整える。			教育環境 整備				
いじめへの 対応	①生徒理解研修委員会やいじめ防止対策委員会を通じ、全職員が生徒理解の意識を高め、具体的な取組を実践推進する。②毎月最終週の金曜日に全校生活意識調査を実施し、生徒理解、課題の未然防止に努める。合わせて、年二回YPAアセスメントを活用した実態把握と課題の改善を行う。	①いじめ防止対策委員会を中心に、情報を集約し全体に共有し、いじめ防止に努めることができた。また、研修を通していじめに対する職員の感度を高めた。②生活意識調査をもとに生徒の理解に努め、職員間で共有しながら課題の未然防止につなげることができた。	B	いじめへの 対応	①いじめ防止対策委員会が話し合った内容を全職員に共有すると共に、研修を開きいじめに対する職員の感度を上げることにも努める。 ②全校生活意識調査を実施し、生徒理解、課題を共有し職員全体で未然防止に努める。年二回YPAアセスメントの結果を共有し、生徒個々の指導に活かす。			いじめへの 対応				
人材育成・ 組織運営 (働き方改 革)	①学年会や指導部会など既存の組織によるOJTやメンターチームを組織し、ミドルリーダーを中心とした研修を行い、経験の少ない職員の指導力育成に努める。 ②働き方改革の視点から、持続可能な組織運営、部活動指導について検討し、適切な仕事内容、活動時間を探る。	①メンターチームを組織し、2か月に1回程度の研修を行った。ミドルリーダーが企画運営を行い、経験の少ない職員の指導育成に努めた。 ②庶務事務システムへの導入により、勤務時間の割り振りが明確になった。仕事内容の精選や、校務分掌の割り振りなど、働き方改革に	B	人材育成・ 組織運営 (働き方改 革)	①メンターチームを組織し、ミドルリーダーを中心としながら、学期に数回の研修を行い、経験の浅い職員の育成を図る。 ②働き方改革の視点から、持続可能な組織運営、部活動指導について検討し、適切な仕事内容や活動時間を探る。			人材育成・ 組織運営 (働き方改 革)				
ブロック内 評価後の 気づき	9年間で育てる子ども像をもとに、各学校での取組を始めた。取組の内容については、ブロック3校で共有できた。ただ、中学校側では、部活動が中心になって小学校とのつながりを持っていたので、委員会やボランティアなど様々な生徒を交えていきたい。 小中学校間での教職員の顔が見える関係も、昨年度以上にひびきに交流したり、意見交換の機会をもつことができた。今後とも続けていきたい。			ブロック内 評価後の 気づき				ブロック内 評価後の 気づき				
学校関係者 評価	夏祭りなど地域行事への取組が一生懸命な生徒が多く、高齢化した地域では、助かっている。挨拶を活発にしようとする運動が、中学校だけでなく小学校と一緒に取り組んでいて効果が上がっている。合唱コンクールなどの行事での生徒の前向きな姿勢が素晴らしい。また、合唱曲の完成度も高く生き生きとしている。学習面にさらに力を入れられるようお願いしたい。			学校関係者 評価				学校関係者 評価				
中期取組 目標 振り返り	新しい学習指導要領を意欲した研修会を何度も開き、教員の間では対話的な深い学びについて実践されることが多くなった。更に研修を深め、教員一人ひとりの授業力向上をめざし、お互いの授業を参観し力をつけた。また、特別支援教育では、個別支援級への授業実践を多くとり、教員の意識改革を行い人権意識を高め生徒一人ひとりを大切にすることを教育活動の実践を図っていった。また、SDGsを意欲して生徒の主体的な活動につなげられるようにしたい。			中期取組 目標 振り返り				中期取組 目標 振り返り				